

町内の動勢
39年10月1日現在
総人口 11,951人
男5,642人女6,309人
世帯数 3,283戸



No. 4

昭和39年

11月1日

蒲生町役場

収穫.....



晩

秋

十一月です。
「霜しきり降るゆえに霜降り月という」と言われて陰歴では十一月のことを「しもつき」と呼んでおります

私達の住む郷土、南国は暖かい日ざし恵まれて、毎日ここちよい日和が続いております。
静かに深まりゆく秋の風情

とじると便利です

にそえて庭先きに咲き乱れたコスモスの花も秋風にわびしく散りそめて、そして美しくゆかしい菊の花も咲きにおう晩秋の候です。
農家では稲の刈入れや、脱穀などに追いまわされるうちにこよみの上では八日はもう立冬です。
秋の夜長をいばいのお茶に昼間の疲れをいやしながら笑いのうちに豊作を語り合うなどやかな家庭だんらんも又楽しいひとときであります。
さて愈々こたつも恋しい頃になると家庭に於いてはいろいろ家庭電器器具その他火気の使用が多くなっております。
その上空気が乾燥して火災の発生件数も多くなります。こうした火災の季節に入るに当たって皆んなが火災に対する用心を高めて切角の稔りをふいにしないようにいたしたいものです。

楽しきつどい



敬老

ん、おばあさん、達(二三六名)に記念品を贈呈し御慰問申し上げます。
蒲生町には九〇才以上の高令者は一五名(男二、女一三)の方々が尚元気でおります。

これら老令者の人達は現代

長かった過ぎし年月のご苦労にむくい、その長寿をお祝い申し上げ、今後も末長く幸あれと本町においては去る九月十五日、老人の日に八〇才以上のおじいさん、おばあさん、達(二三六名)に記念品を贈呈し御慰問申し上げます。
蒲生町には九〇才以上の高令者は一五名(男二、女一三)の方々が尚元気でおります。
これら老令者の人達は現代

戸籍謄抄本の交付

戸籍の災害による滅失に備えるため、その原本は町役場に保管し、副本は加治木法務支局に保管することになっております。
知のとおりでありますが、支局の倉庫が狭いため、副本の代りにマイクロフィルムに写して、これを保管することになりました。

お知らせ

自十一月十四日 上久徳、米
自十一月十六日 丸、漆、西浦
自十一月十七日 西浦、北、白男、久末、下久徳

記

新教育長あいさつ

安 楽 光 章



過去十三ヶ年半本町議会議員として、町民の世論の上に町政の一端をになわけて頂き、其の間議会に於ける種々な要取も預り、大過なく其の職責を全うし得ました事は議会の同僚諸兄はもとより町民皆様の御協力御支援の賜であつたと衷心から感謝を致して居るところであります。此度はからずも浅学非才経験もなく私が教育委員の任命を受け又教育長としての大役の任命をうける事になりました。任期満了に当り無事大役を果たし終えられました前厚地教育長様の後任として果して其の大役が果たし得られるか甚だ疑念に存じて居る処であります。教育は非常に幅が広く小学校教育から社会教育に致って居りま

すが、其の基本とする処は教育基本法に示された善良なる日本国民の養成であり如何にして其の最大の効果を挙げ得るかが教育行政であらうと考えて居ります。教育の必要性重要性に付きましては誰しも異論はない処であると信じて居り、そのうした観点に立ち幸に教育委員会は、多年に渡る教育経験者揃いであり、又学校には優秀なる先生方が揃いでありますので、そうした背景を頼りと致し、幸に議会の議員諸兄は過去の同僚として意見も充分に拝聴して当えられた職務に最善の努力を致す信念であります。が、それもPTAの皆様はもとより町民皆様のお協力お支援がなければ何事も出来得ない事と存じます。今後共旧に倍し町民皆様方のお指導とお鞭撻を衷心からお願いを申し上げます。教育長就任のお挨拶と致します。

補充選挙人名簿登録申請法の改正

第四十六回通常国会において公取選挙法の一部が改正されました。その中に補充選挙人名簿登録申請制度が改正され、十月一日から施行されています。従来の補充選挙人名簿登録申請制度では申請期間が限られていたため、選挙人において、登録の機会を失う場合があったり、また選挙管理委員会において一時に多数の申請を受け付けるため、十分な調査が出来なかつた点を改善されたものであります。従来は選挙期日がきまつた場合、期日前三ヶ月以前から当該市町村の区域内に住所を有し、かつ年令満二十

基本選挙人名簿の縦覧

昭和三十一年九月十五日現在調製の基本選挙人名簿を、現在調製中であり、この名簿は十月三十一日までに調製をおわり、十一月五日から十一月十九日までの十五日間町役場において、一般選挙人の縦覧に供することになっております。この期間内に縦覧し漏れ、誤載等ないかどうか確認をせましよう。若し脱漏誤載等を発見された場合は縦覧期間中に文書でもって

三十九年産の米は天候に恵まれ順調な生育で史上最高の収穫が見込まれていたところ二十二号台風の襲来により地域によっては相当な被害を受けました。蒲生町は一般的に思った程の被害もなく誠によろこばしい事でした。今年産の早期米も約三千表検査買入致しまして、その結果二等〇・二、三等三十六・三、四等五十一・六、五等十一・九%の等級比率でした。四等五等が六十三%位ですがこれは粗摺前の粗調製が不十分な為、米等の混入が規格以上に多い結果です。近頃人手不足で仲々大変でし

昭和39年産米の出荷

が政府買入価格も下記のようになり大巾に値上げされました。農家の汗の結晶ですから少しでも品質の良いものをより多く出荷する為に乾燥と調製を充分行つて下さい。

政府買入価格 (中味価格)

種類、水稲うるち玄米	量目、六十Kg
等級一、六千八百三十三円	
二、六千三百三十三円	
三、五千九百三十三円	
四、五千八百三十三円	
五、五千六百三十三円	
新かます、百一十一円	

栄養教室

牛乳の上手な飲み方は、ビスケットやクラッカーなど菓子類をつまみながら、ゆっくりかみしめるように飲むことが大切です。

牛乳はかんで飲む

冷えた牛乳をがぶのみすると、口の中で舌液のまじり方が少なくなるために、胃液の中の酸にあっては、牛乳のたんぱく質と脂肪が大きなかたまりとなって、一種の不消化物をつくることに



なりますので、胃腸の弱っているときには下痢や異状発酵の原因となります。また牛乳にたくさん砂糖を入れて飲むと砂糖がからだの中で分解されて酸が出来、牛乳のカルシウムがこれ

を中和するのに使われて損をすることになるので砂糖は少ない程よいでしょう。

待望…中央公民館 建設さる！

このほど九月定例議会に於て、多年の懸案であった中央公民館建設が議決された。工事は十一月初からはじまり二月下旬には落成する予定である。

公民館は、地域のあらゆる専門施設と連絡提携し、その出先となり、窓口的役割を果たすことにより、高度の機能を有することが必要なのである。

各種施設との連携によって、地区住民の真の意味での社会教育のセンターとなり、文化の中心ともなるものである。

あらゆる社会教育活動の中心拠点ということも、こうしたはたらきをもつことによって、「何でも屋」であるが、きわめて程度の低い何でも屋」であることから脱却することができるわけである。

公民館とは、教育を行う施設である。社会が行う教

育施設であり、社会に教育を行う施設である。

▲工事中は(十一月～二月)公民館、教育委員会は、婦人館に仮住いたします。

全国表彰



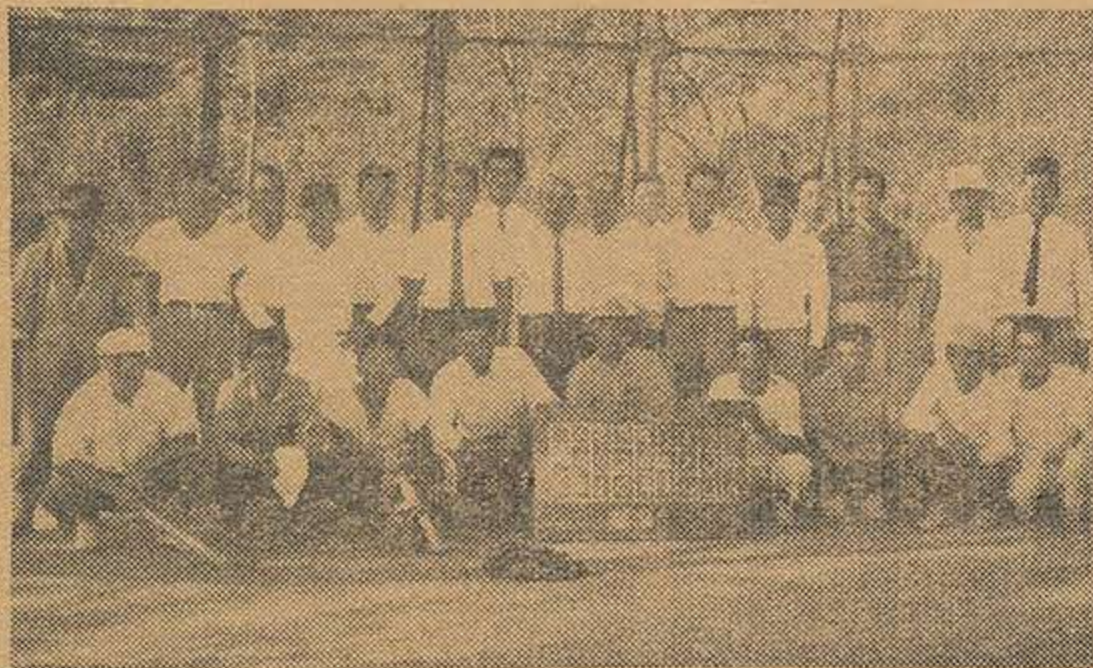
蒲生町人権擁護委員
加治木人権擁護委員
協議会長 餅原正之

された功績により、本年九月四日付で、全国人権擁護

本年九月三十一日現在における加治木署管内で発生した交通事故は発生一二九件死んだ人一人、けがをした人、九三人、これを昨年

議会对役場

仲良く引きわく



去る十月十三日町議会議員と役場職員で親善ソフトボール大会が行われた。試合は追いつ追れつ、ベンチの作戦もよろしくピンチヒッターが出るやら、珍プレーの続出のうちに、七回9対9の引分けに終わった。

激増する交通事故

治木町五七件、溝辺町六件、蒲生町三件となっており、この事故の原因では、道路にとび出し車の直前直後の横断あるいは酒を飲んでからのふらつ

三名減、件数は六七件二〇八%負傷者は四七名二〇二%といずれも二倍以上の増加率で昨年に比べて発生した九九件をすでに三十件をオーバーし、三倍、負傷者も一八名増となりこんごますますふえる一方であります。この事故を町別に分けると、始良町六三件、加治木町五七件、溝辺町六件、蒲生町三件となっており、この事故の原因では、道路にとび出し車の直前直後の横断あるいは酒を飲んでからのふらつ

委員協議会連合会長の表彰を受けられました。皆様とともに、氏の功績を讃え、今後の御活躍を期待しましょう。

きなどが目立っています。このようにたくさん起きてくる交通事故は防げないものでしょうか。現在の自動車の増加と、これにともなはない道路の現状では、あるていどの事故が起こるのほやむを得ないと思われ

ます。そのほとんどが町民のみなさんひとりひとりが交通のきまりを守ることによって防ごうことができます。運転者にも、道路を歩く人にもそれぞれ交通のきまりが、なかなかこのきまりが守られません。あのみじめな交通事故にあい死んだりけがをして生まれもつかな

い片輪にならないようにひとりひとりが正しい歩き方と、車の安全な運転をするほかに方法はありません。町民のみなさん、まず身近

かなきまりを守って自分のものにし交通事故のない明るい町をつくりましょう。

蒲生町交通安全指導員

蒲生町交通安全指導員

蒲生町交通安全指導員

時流

▲結婚シーズンになり、適令期の農業する青年たちは大きな悩みに直面しているそれは嫁になかなか来る人がいないということである

▲「親や本人は、農家にでもどこへでもやる。行くと申してはおるが、本心はそうではないのではなからうか」先日の青年の会での意見。

▲出来たら自分の嫁には農家の娘を、自分の娘は、サラリーマンへの気持をもっている親、子はすくなくない。この気持は自分の職業に自信を失い、自らけなし劣等感をいだいていることになるのではないか。

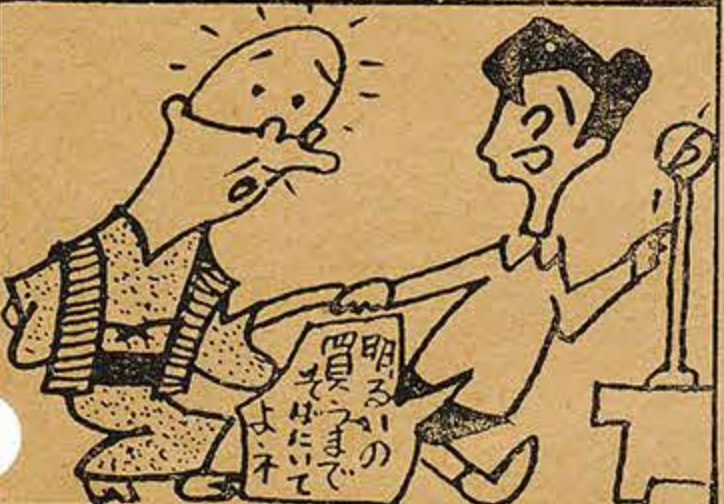
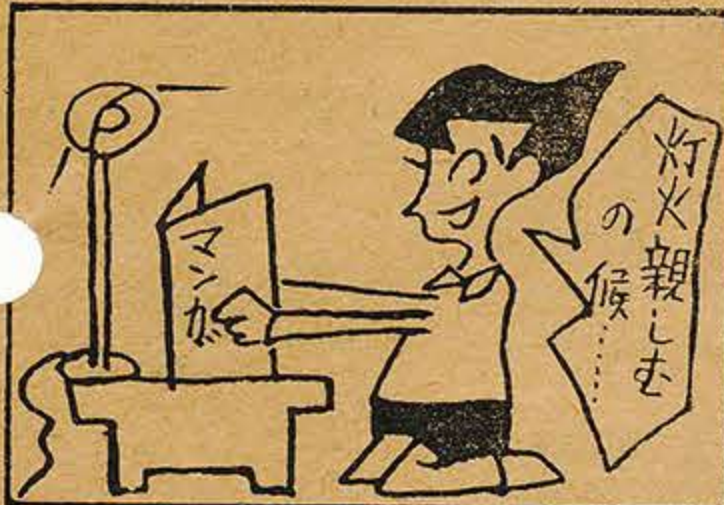
▲今少し農業のよき生きがいをも確認し、自信と誇りをもち希望のもてる雰囲気をつくってもらいたい。

▲他人の職業は「よく」見えるが逆にいうと、自分の職業も他からは「よく」見られているということだ。

▲文字どおり本町農業の鍵を握る青年たちに、いい嫁さんをみんな世話したいものだ。

▲本町の農業自営青年たちは昨年から農村青年建設班を組織して、一流の農業経営者になるために、努力している。

秋の読書



読書週間 10月27日～11月9日

昭和三十九年第三回定例会は九月二十九日に開会、議案九件を審議何れも原案どおり可決同意して十月九日閉会した。

主なる議案は次のようなものであった。

◆一般会計補正予算（才二回）の専決処分について

これは、三十九年度から四十年度に亘って行われる町民税の減税措置によって減収する分を国が補填することにしているが、そのための特別の資金が三十九年度分として二五〇万円が決定され早急に予算措置をする必要があったため専決処分により補正したものである。

◆始良郡西部衛生処理組合の規約の一部改正について

これは、本組合の事務所の設置場所を「管理者の属する町役場」ということに改めようとするもので、始良町役場にあった事務所が

議会だより

今後は加治木町役場に移転することになる。

◆監査委員条例の全部改正

これは、地方自治法の改正により監査委員が必置制になったためその定数や監査委員が職務を執行するための具体的事項などを定める必要があったので全部改正をしたものであるが本町の場合実質的には従来と同じである。

◆蒲生町保育所設置条例

これは、地方自治法の改正により保育所は公の施設として条例で定めなければならないことになったので条例を制定しようとするものであって実質的には従来と同じである。

◆一般会計補正予算（才三回）

今回の補正額の総額は、一六四一萬円で累計は一億四六八四萬二千円となった内容として特に新しいものは、多年の懸案であった中央公民館（木造二階建瓦葺モルタル塗一三六坪、工事費約七七三万円）などである。

◆一般会計補正予算（才四回）

この補正予算は、九月二十四日に本県に上陸した台風二十号による学校関係の被害のうち早急に処置する必要がある箇所の修繕料などでその補正額は十二万円である。

◆教育委員の選任について

任期満了による後任者の選任について、安楽光章氏と家村秀夫氏について同意を求められたので全会一致で同意した。

◆議会常任委員会の編成について

議員であった安楽光章氏が教育委員に任命されたため兼任禁止の規定により議員を失職されたので議会に

一名の欠員を生じ、現議員数は十九名となった。

よって、常任委員会の所属を一部変更して現在次のとおりである。

総務委員会

●前村 明 ○池田 章

大迫藤次 外園勝美

湯之原春雄 国生文夫

文教厚生委員会

●萱原次徳 ○伊地知正臣

大脇為清 木原一夫

永島ミヨ 山下繁道

建設経済委員会

●中島吉一 ○吉元 爾

桑幡景治 村尾輝男

下萩原亨 新野胤次

議員の補欠選挙（解説）

公取選挙法第一一三条第一項の規定によつて、議員定数の六分の一をこえる欠員を生じたときは補欠選挙を行わなければならないことになっているが、同条第三項の規定によつて定数の六分の一以下の欠員であっても同一の地方公共団体の他の選挙が行われるときには同時に補欠選挙を行なうことになっている。

簡易保険百万円引上げ

記念新加入運動

簡易保険加入者の金額は、町内で四億円を越え、殆んど全戸数の方が契約されまして蒲生町の契約件数は一万件になりました。申すまでもなく日本の国民経済は国際収支の均衡と物価の安定に根柢を横たえ、本年度から愈々開放経済へ移行するためには、これにともなう貯蓄の増強が一段と強調されています。その一翼をになう簡保の役割も大きいものがあります。

一方個人の豊かな暮らしと健全な家庭生活を確立するため、生活の合理化をはかって自主的な貯蓄の習慣を身につける必要があると思ひます。

この意味においても皆さん方の簡易保険と郵便貯金は蒲生町の教育施設と福祉の増進に甚大なる貢献を致されていると同時に国民経済の成長発展に寄与して居ります。

現実に鑑み今般簡易保険百万円引上げ記念新加入運動を展開中でありまふ。

何卒、備えあれば憂いなしとの金言の如くゆたかな愛

蒲生町のみなさん！

①蒲生小学校蒲生中学校の新校舎は蒲生郵便局から簡易保険郵便年金の積立金から三百九拾万円の融資を受けて建てられました。

②この学校の教室の増築は蒲生郵便局から簡易保険郵便年金の積立金から三百九拾万円の融資を受けて建てられました。

③蒲生小学校の本館並びに蒲生中学校の屋内体育館は蒲生郵便局から簡易保険、郵便年金の積立金の融資を受けて建てられました。

「これにどうぞ！」

保険金五拾万円に契約された方は、万一の場合には三倍の百五拾万円の保険金もらえる郵便局のクロバー簡易保険をお勧め致します。

あなたも、わたしも、郵便局のクロバー簡易保険で進学も就職も、結婚も心配なく豊かな暮らしを立てましょう。